

## 【事業者が重点的に実施すべき事項】

### 作業環境管理

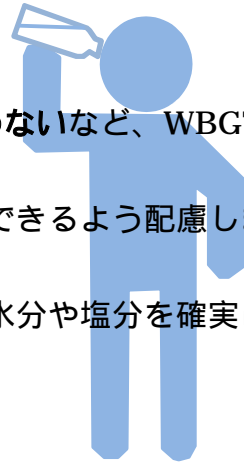
- 作業現場に WBGT 値(暑さ指数)測定器を備え、現場の状況を把握しましょう。
- 簡易な屋根、通風・冷房設備、ミストシャワー等の散水設備などを設置し、WBGT 値の低減に努めましょう。
- WBGT 値の低減効果を再確認し、必要に応じ追加対策を講じましょう。
- 例年「環境省熱中症予防サイト」で、WBGT 値の予報値・実況値の情報提供を行っていますので、こちらをご活用ください。



環境省  
「熱中症予防情報サイト」

### 作業管理

- WBGT 基準値を大幅に超える場合には、原則作業を行わないなど、WBGT 値に応じた作業の中断等を徹底しましょう。
- 作業開始前から終了後まで、定期的に水分と塩分を補給できるよう配慮しましょう。
- 熱中症予防管理者等は、点検表や巡視により、労働者が水分や塩分を確実に摂取しているか確認し、管理しましょう。



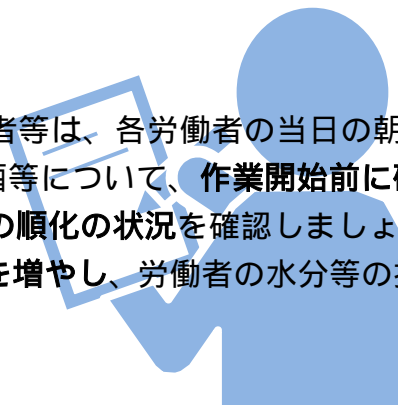
休憩時間の目安	WBGT 基準値からの超過			
	1℃程度超過	2℃程度超過	3℃程度超過	それ以上
1時間あたりの休憩時間	15分以上	30分以上	45分以上	作業中止が望ましい

(「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」実施要項より)

熱順化した労働者については表を目安に休憩を取れるようにし、熱順化していない労働者は、より長い時間の休憩を取れるように配慮しましょう。

### 健康管理

- 熱中症予防管理者等は、各労働者の当日の朝食の未摂取、睡眠不足、体調不良、前日の多量の飲酒等について、作業開始前に確認しましょう。
- 各労働者の熱への順化の状況を確認しましょう。
- 職場巡視の頻度を増やし、労働者の水分等の摂取状況や健康状態を確認しましょう。



## 労働衛生教育

- ・熱中症対策のためには、管理者と労働者が、それぞれ知識を持つことが重要です。雇入れ時、新規入場時等の機会をとらえて教育をしましょう。
- ・期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、**重点的な教育**を行いましょ
- ・教育用教材として、厚生労働省の運営しているポータルサイト「学ぼう！備えよう！職場の仲間を守ろう！職場における熱中症予防情報」に掲載されている動画コンテンツや「熱中症予防のための情報・資料サイト」等をご活用ください。



ポータルサイト  
「職場における熱中症予防情報」



「熱中症予防のための情報・資料サイト」

### 作業を管理する者向け

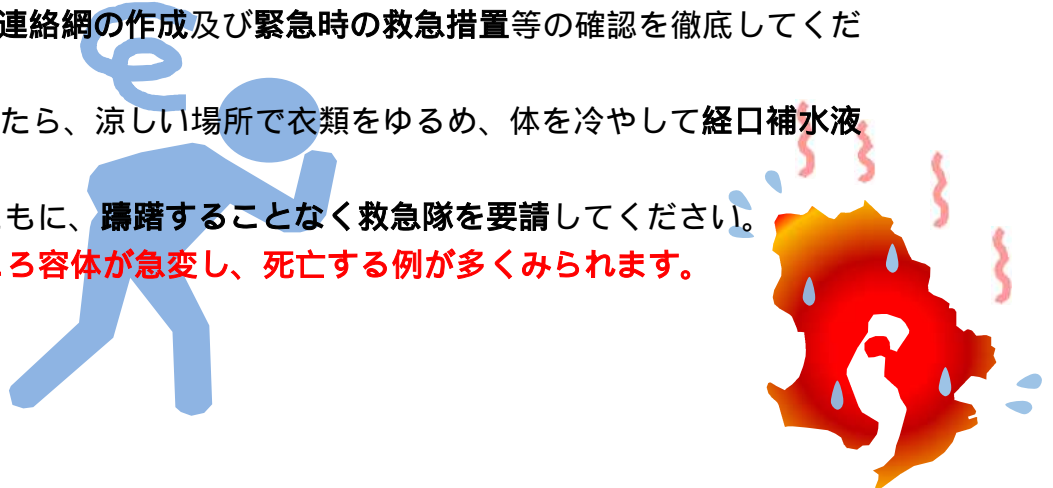
### 労働者向け（雇入れ時・新規入場時）

事項	範囲	時間	範囲
熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症の概要</li> <li>・職場における熱中症の特徴</li> <li>・体温の調節</li> <li>・体液の調節</li> <li>・熱中症が発生する仕組みと症状</li> </ul>	30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症の概要</li> <li>・職場における熱中症の特徴</li> <li>・体温の調節</li> <li>・体液の調節</li> <li>・熱中症が発生する仕組みと症状</li> </ul>
熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WBGT値（意味、基準値に基づく評価）</li> <li>・作業環境管理（WBGT値の低減、休憩場所の整備等）</li> <li>・作業管理（作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等）</li> <li>・健康管理（健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、労働者の健康状態の確認、身体の状態の確認等）</li> <li>・労働衛生教育（労働者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法）</li> <li>・熱中症予防対策事例</li> </ul>	150分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WBGT値の意味</li> <li>・現場での熱中症予防活動（熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、日常の健康管理等）</li> </ul>
緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急連絡網の作成及び周知</li> <li>・緊急時の救急措置</li> </ul>	15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時の救急措置</li> </ul>
熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症の災害事例</li> </ul>	15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症の災害事例</li> </ul>

（「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」実施要項より）

## 異常時の措置

- ・異常時に備え、**緊急連絡網の作成及び緊急時の救急措置等の確認**を徹底してください
- ・万一熱中症が起こったら、涼しい場所で衣類をゆるめ、体を冷やして経口補水液を与えてください。
- ・応急措置を行うとともに、**躊躇することなく救急隊を要請**してください。  
**休ませていたところ容体が急変し、死亡する例が多くみられます。**



# 《熱中症対策の事例》



WBGT 指標の掲示



環境管理温湿度計の設置



簡易テントの設置



日除けメッシュ、冷却用  
アイスパックの取り付け



空調服の着用

健康KY 及び 水分等摂取状況チェックリスト

作業日: 9月2日(水) 作業場所: 養生係

健康KY (自覚で記入)

氏名	年齢	作業時間	水分等摂取状況 (※2)				作業終了後の健康状態 (自覚)
			作業前	作業中	作業後	作業終了後	
1	49	08:00-10:30	1000	1000	1200	1600	良好
2	40	08:00-10:30	600	600	800	1200	良好
3	29	08:00-10:30	800	800	1000	1400	良好
4	41	08:00-10:30	1000	1000	1200	1600	良好
5	53	08:00-10:30	1200	1200	1400	1800	良好
6	48	08:00-10:30	800	800	1000	1400	良好
7	45	08:00-10:30	1000	1000	1200	1600	良好
8	60	08:00-10:30	1200	1200	1400	1800	良好
9	60	08:00-10:30	1000	1000	1200	1600	良好
10	36	08:00-10:30	1200	1200	1400	1800	良好

水分等摂取状況の見える化